

「ドイツの原子力発電所周辺の癌と白血病 - KiKK 調査」

原子力施設の周辺の健康障害を調査(1992年と1998年に2度調査)

結果：原子力施設周辺5km以内の5歳以下の子供には明らかに影響がある
白血病の相対危険度が5 km超に比べて2.19。がん発病の相対危険度は1.61。

10 km 以内の範囲では白血病の相対危険度が10 km 超に比べ1.33。

がん発病の相対危険度は1.18。原発からの距離が遠くなると発病率は下がった。

★ 調査地域50 km の範囲の全てのがん発病(p=0,0034)と白血病(p=0,0044)に
対してこの結果は有意で偶然とは考えにくい。

アルフレート・ケルブライン：略称『KiKK・調査』

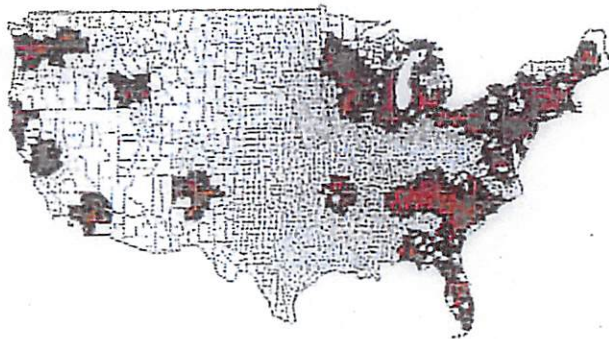
『Epidemiologische Studie zu Kinderkrebs in der umgebung von Kernkraftwerken(原発)』



セバスチアン・
プフルークバイル博士

原発稼働地域と乳癌罹患率の関係

乳癌の分布



USの原発の分布

